

電源電圧警告

内容

- [電源電圧警告](#)
- [ICSeverity](#)
- [影響](#)
- [説明](#)
- [Syslogメッセージ](#)
- [メッセージサンプル](#)
- [製品ファミリ](#)
- [正規表現](#)
- [推奨事項](#)
- [コマンド](#)

電源電圧警告

ICSeverity

4 – 警告

影響

サービスへの影響はありません。

説明

この問題には考えられる原因がいくつかありますが、その多くは外観上のものです。

最初：0、-1、または65535のsyslogによって報告されたmV値が表示される場合は、CLIのshow platformを実行して、CPLD Version列で大きい数値の最後の2桁を探します。ISR4431および4451ルータの場合：最後の2つのCPLD番号が38以下の場合、FPGA/CPLDソフトウェアのアップグレードで解決できる表面的な不具合が原因である可能性があります。ISR4461ルータで最後の2つのCPLD番号が40以下の場合、これはFPGA/CPLDのアップグレードで解決できる表面的な不具合が原因である可能性があります。このファームウェアは、実行中のCisco IOS® XEバージョンには依存しないことに注意してください。最新のFPGA/CPLDイメージは、使用しているプラットフォームのCisco IOS® XEハードウェアプログラマブルデバイス(HPD)ソフトウェアダウンロードページにあります。

第2:17.6.1以降を実行していて、電源モジュールがシャーシに挿入されているが、アクティブな電源モジュールに接続されていないルータでは、5分ごとにこのメッセージが表示されます。17.6.1以降では、この電力状態が存在する場合、ロギング動作が変更され、このメッセージが5分ごとに出力されるようになりました。

第3に、電源性能を測定する内部監視システムを停止させることがあります。一部のプラットフォームでは、PSUを物理的に取り付け直すと、この状態が解消することがあります。物理的な抜き差し後もこの状態が続く場合は、シャーシのハード電源の再投入を行い、コンポーネントまたは電源モジュールに対して30秒以上の無電源の状態にする必要があります。

最後に、30秒以上の無電源状態でハード電源の再投入後もエラーが続く場合は、純正のハードウェア障害が発生している可能性があります。ハードウェアの交換が必要です。その他の質問、懸念事項、またはトラブルシューティングについては、Cisco TACにお問い合わせください。

Syslogメッセージ

ENVIRONMENTAL-1-ALERT

メッセージサンプル

```
Jan 18 35:04:00 <> : %ENVIRONMENTAL-1-ALERT: V: PEM Out, Location: P0, State: Warning, Reading: 0 mV TH
```

製品ファミリ

- Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータ
- Cisco Catalyst 8300シリーズエッジプラットフォーム
- Cisco Catalyst 8500シリーズエッジプラットフォーム

正規表現

N/A

推奨事項

この問題には考えられる原因がいくつかありますが、その多くは外観上のものです。

最初：0、-1、または65535のsyslogによって報告されたmV値が表示される場合は、CLIのshow platformを実行して、CPLD Version列で大きい数値の最後の2桁を探します。- ISR4431および4451ルータの場合：最後の2つのCPLD番号が38以下の場合は、FPGA/CPLDソフトウェアのアップグレードで解決できる表面的な不具合が原因である可能性があります。- ISR4461ルータで最後の2つのCPLD番号が40以下の場合、これはFPGA/CPLDのアップグレードで解決できる表面的な不具合が原因である可能性があります。- このファームウェアは、実行中のCisco IOS XEバージョンには依存しないことに注意してください。最新のFPGA/CPLDイメージは、使用しているプラットフォームのCisco IOS XEハードウェアプログラマブルデバイス(HPD)ソフトウェアダウンロードページにあります。

第2:17.6.1以降を実行していて、電源モジュールがシャーシに挿入されているが、アクティブな電源モジュールに接続されていないルータでは、5分ごとにこのメッセージが表示されます。- 17.6.1以降では、この電力状態が存在する場合に、このメッセージを5分ごとに出力するようにロギング動作が変更されています。

第3に、電源性能を測定する内部監視システムを停止させることがあります。-一部のプラットフォームでは、電源モジュールを物理的に取り付け直すと状態が解消することがあります。-物理的な抜き差し後もこの状態が続く場合は、シャーシのハード電源の再投入(コンポーネントまたは電源モジュールに対して30秒以上の無電源状態になる)を行う必要があります。

最後に、30秒以上の無電源状態でハード電源の再投入後もエラーが続く場合は、純正のハードウェア障害が発生している可能性があります。ハードウェアの交換が必要です。その他の質問、懸念事項、またはトラブルシューティングについては、Cisco TACにお問い合わせください。

コマンド

#show version

#show platform

#show logging

#show environment

#show redundancy

#show facility-alarm status

#show platform diag

#show inventory

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。